

ブロック大会に向け体力増強作戦 何をいまさら!

ベースランニング 記録会開催

アルコール依存気味のおっさんの集まりと有難くない評判が立ちつつある我が柏小男子ソフトボール部であるが、一応、練習中に部員の走力をチェックするというまともなことをするのであったが、果たして、結果はどうだったのか?

3学期ブロック大会の日程も決まり、わが柏小男子ソフトボール部も、決意も新たに、練習を小学校グラウンドで行なった。これまで、河川敷グラウンドで中心に活動してきたが、PTAや地元町会活動に熱心に取り組んできた成果もあって、奇数週の日曜日は小学校グラウンドを使うことができるようになったのであった。すこいぞ、男子ソフト部。

氏名	タイム	順位
下地頭所	13.23	2
西尾	13.45	3
川久保	13.22	1
植村	13.77	6
花本	13.66	5
八木	15.22	8
橋本	14.48	7
藤本	13.52	4

一応打順の若い順に計測
藤本のみ植村が計測し、
他は、藤本が計測した。

に目印を埋め込むという暴挙にでたのであった。あかんぞ、男子ソフト部。
キチンと計測してグラウンドを整備すると、走りたくなってくるのは世の常であるので、計

測してみたのが、左の表である。チーム1の俊足のカルロスと昨年1位のヤマシタが不参加であったのは残念だが、やっぱりと言う結果でもあり、びっくりと言う結果でもあった。

後日、あらためて稲嶋のベースランニングを計測した。やはり、ダントツの早さであった。左表の誰よりも早く、タイムも1秒以上の差があった。タイムを控えていないので、書けない

カルロス ダントツの速さ

のが残念だが、ここでは、やっぱりと言う結果であった。なお、前回結果に満足しない植村は、再計測するが、よりタイムダウンしてしまうという結果になった。

計測結果に異議あり!
植村・藤本の
「同じ年コンビ」より

6位と言う結果に終わってしまった植村は、ワシよか足が遅かったのにシヨックを受けたのか、再計測を望んでいた。負けを認めないところに経営者の姿が垣間見られるところである。

4位の藤本は、ストップウォッチの使い方慣れていない植村が計測し、墨間の数値が測れなかったのだが、それを理由に計測ミスを主張していた。
この同い年は負けず嫌いである。別の年代の八木と山下のコンビといい、うちの同い年の者は似た者どおしである。そう言えば、橋本と川久保の二人もまた同い年どおしである。

ネタ
募集中

スキ一開催は鬼送り
来シーズンは必ず実施する と思う
スキ一部員
大募集